

## 鹿児島県薩摩郡さつま町

くま だ あ す か

# 熊田製茶 熊田 明日香さん



**さつま町を中心とした地域振興とお茶の消費拡大を目指しています。  
さつま町に観光客や地域の方が集えるカフェを作りたい！**

### 略 歴

家業のお茶の生産・販売に携わるため、農業高校から鹿児島県立農業大学校茶業科に進学し、その後就農。両親と共に有機栽培茶に取り組み、就農後、紅茶の製造を始め、輸出にも積極的に取り組んでいる。

現在は、農林水産省の「農業女子プロジェクトメンバー」として活動する他、地元さつま町青年農業クラブ、薩摩さみどり会（さつま町の若手茶業従事者団体）など若手農業者のグループで活動中。特に、若い世代にお茶を広めるために力を注いでいる。

地域が活性化するように、さつま町に観光客や地域の方が集えるようなカフェを作りたいと考えている。

### 熊田製茶 概要

経営規模：お茶 7.3 ha

茶畑は、有機JAS、ASIAGAP認証取得。

製茶工場は、2018年にJIS Q9001:2015 (ISO 9001:2015) 認証を取得



悩んでいます！

シカ、サル、イノシシなどの鳥獣被害とトイレ問題に悩んでいます。特にトイレは、離れた場所にある茶畑からトイレに移動するのは不便だし、往復する時間で作業効率が落ちてしまいます。女性だけの問題ではありません！

電話 & FAX：0996-57-0875

HP：Facebook

<https://ja-jp.facebook.com/kumadateafarm/>

注文は、電話、FAXなどで受付。

その他、地元の物産館「宮之城ちくりん館」で販売中。



手軽にお茶を飲んでもらえるようにティーパック包装にしたり、種類ごとにパッケージをカラフルにするなど、若い世代へお茶を楽しんでもらえるように工夫しています。就農してから紅茶の製造を始め、その当時紅茶のパッケージデザインをお願いした間屋さんに、統一したイメージになるように他の種類のお茶もデザインしてもらいました。

また、地域のイベントに出店する際には、お茶の試飲やクッキーやマフィンなど手作りのお菓子を出品して、お茶と一緒に楽しんでもらえるようにしています。

お茶の輸出に積極的に取り組んでいますが、オーガニック食品を輸出する際は英語で書類を作成する必要があるため、毎回苦労して作成しています。

事務所兼店内のディスプレイ。日中はほぼ茶畑で作業しており、訪問される際には、事前に連絡が必要です！